

☆☆めざす児童像：「気づく子 学ぶ子 元気な子」☆☆

大村市立大村小学校
学校だより

感じて動く

文責：校長 高木 修
令和7年1月8日 No.19

☆☆子どもが「喜んで登校し 満足して下校」する学校づくり☆☆

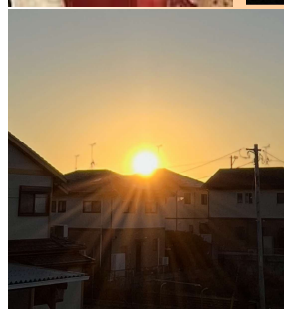
◆ 3 学期スタート

新年あけましておめでとうございます。

令和7年（2025年）が、皆様にとって素晴らしい1年となることを心からお祈り申し上げます。

14日間の冬休みが終わり、今年度も後は3学期を残すのみとなりました。あっという間に過ぎてしまう3学期ですが、1年間の総まとめの学期であり、次年度へつなぐ大切な学期でもあります。しっかりと見通しをもち、子どもたちのために、職員一同、気を引き締めて取り組んでまいります。

保護者の皆様、地域の皆様、3学期も学校教育活動への御理解と御協力をよろしくお願いいたします。



「初日の出」
（自宅から撮影）
令和7年が素晴らしい
一年となりますように！

～ 2学期に頑張ったこと ～

2学期の終業式で代表2名の発表がありました。今回の代表は、3年生と6年生でした。

「2学期に成長したこと」 3年 N.Mさん



ぼくが2学期に成長したことは二つあります。一つ目は国語で漢字を書けるようになりました。前までは漢字が全然書けませんでした。家でテストまで間違った字を漢字ノートに練習したり、再テストをしたりしました。特に「流れる」や「港」などの漢字が難しかったです。覚えられなくていやになるときもあったけれど、一度休憩して気持ちを切り替え、あきらめずに頑張りました。すると、漢字50問テストで今までよりもいい点数を取ることができるようになりました。ぼくは、漢字練習をしてよかったなと思いました。二つ目は「あったか言葉」です。ぼくは最初は「ごめんなさい」が言えませんでした。でも今はすぐ「ごめんなさい」が言えるようになりました。謝らなかったときは、自分の気持ちがもやもやしていました。でも、謝ったときは、もやもやしていたのがとれました。謝ることは大事なことなんだなと思いました。このように、2学期は自分でも成長したなと思いました。3学期は、掃除をもうちょっと頑張りたいです。



「2学期でできるようになったこと」 6年 S.Rさん

ぼくは、2学期にできるようになったことが三つあります。一つ目は自分の意見をみんなに出せるようになったことです。以前は発表すると、みんなに「何でや。」といろいろなことを言われそうで怖かったです。ですが、勇気をもって発表してみると、みんなは優しく反応を返してくれました。ぼくはそこから、発表がますますできるようになりました。二つ目は素直に聞くことです。1学期までは、ふざけていて先生に叱られたときも調子に乗っていました。ですがぼくは変わりました。先生が叱ってくれるというのは、ぼくにいろいろなことを教えてくれているのだと気がきました。だからぼくは、先生に叱られているときも感謝しようと思いました。三つ目はあいさつと反応です。ぼくは朝早く来て、先生があいさつをした後にあいさつをしていました。ですが、生活委員会がしっかりと朝早くあいさつをしているのを見て、ぼくは気がきました。このままじゃ、1年生のお手本になれていないと思い、自分からあいさつができるように心がけました。あいさつができるようになると、授業中も自然に友達の発表に反応できるようになりました。来年も学校生活を悔いのないように過ごし、先生や下級生の方々にいい思い出を作りたいです。ぼくたちは3月に大村小学校を卒業します。最高学年として立派な手本となり、お世話になった人への感謝の気持ちをもって最後まで頑張ります。そして、中学生になっても、自分の目標を忘れずに突き進んでいきたいです。